

喜和教養学級環境教育報告書

日 時 2012年7月6日(金) 10:00~11:15
場 所 東岐波ふれあいセンター講堂
対 象 東岐波「寿会」会員
参加者 79名
講 師 松井 民男(宇部市地球温暖化対策ネットワークUNCCA)
タイトル 「省エネで得しよう」
内 容 下記の内容についてプレゼンによる説明と内容に関するクイズを実施し、回答者に粗品を進呈した。

① 地球温暖化についてこれだけは知っておきたいこと

Q1,2: このグラフはなに? A1: 積雪面積 A2: 海面上昇

② 福島第1原発事故以後の電力事情と対策

③ 2012年夏の節電メニュー

④ ピークカット、夏の日中の電力使用量

Q3: 家電で年間電力使用量の最も多いものは? A3: エアコン

⑤ 家電の消費電力とエアコン・冷蔵庫の省エネ比較

⑤ 契約種別による電力料金の違い

⑥ 家庭での節電メニュー(節電量、節電率、節電金額)

Q: 冷蔵庫の冷蔵室の温度は? A4: 3~5℃

⑦ その他の節電メニュー

⑧ 節電以外の省エネ(自家用車、食料)

⑨ 食糧危機について(根拠と対策)

Q: 養鶏で使用する国産資料の割合は? A5: 7%

⑩ UNCCAの活動

感 想 ① 昨年は地球温暖化と防止対策について網羅的な説明になり、難しかったとの意見があったので、今年は、基本的な情報だけにして、時間を短縮し、クイズを挿入しわかり易くした。
② 家庭の節電について、「サマー・エコライフ・マイナス15」を中心に、「お金を得する」という観点で説明したので、皆さん興味深く聞いて居られた。
③ 自宅の電気料金を知っているか質問したところ、知っている人が1/3程度であったのは意外であった。
④ 持参した環境省「ストップ温暖化」など3種類のパンフレット(10部)および「うちエコ診断募集」チラシ(8枚)がすべて無くなっており、教育の効果はあったと思われる。
⑤ 「原発停止後のCO2排出の状況はどうなっているか?」との質問をうけ、調査回答する旨を伝えた。

以上(松井記)